

魅力創生ニュース

NO. 1



町のキャラクター「なかまる」

発行/中井町企画課地域創生班 〒259-0197 神奈川県足柄上郡中井町比奈窪 56 番地 電話 0465-81-1112 (直)

「里都(さと)まちなかい魅力創生プロジェクト」魅力創生ニュース第1号 平成28年10月14日発行

このプロジェクトの取組みは、ホームページ等で随時お知らせします。このプロジェクトの取組みをタイムリーにお知らせするためにフェイスブックを開設しました。

お知らせ・広報



里山風景を色濃く残す中井中央公園付近

「地方創生」って、よく耳にするけど、実際に中井町で何が行われているか、ご存知ですか。

高齢化と少子化が進み、ある統計では、50年後の中井町の人口が、現在の半分になってしまうと推計されています。

働く人も、買い物する人も、バスに乗る人も、同級生も、みんな半分です。人が少なくなれば、お店も、畑も、公園も使われなくなってしまいます。これでは、町も人も元気がなくなってしまうですよ。

そんな未来にならないように、国は、人口減少に歯止めをかけようと、「まち・ひと・しごと創生法」をつくり、全国で地方創生の取組みを行うようになりまし。

中井町でも、ゆるやかな人口減少を抑え、交流人口を増やすために「総合戦略」を策定、いろいろなプロジェクトを始めていますので、これから活動を順次紹介していきます。皆さんの「こ

んな町だったらいいな」という思いも地方創生の力になりますので、ぜひ一緒に盛り上げていきましょう。

地方創生の取組み

我が国は、平成20年に総人口が減少に転じました。人口減少は地方から都市部に広がり、加速度的に進んでいます。人口減少により生活に必要な商品やサービスを入手することが困難になるなど、日々の生活が不便になる恐れがあります。

これに対して、国は安心して子どもを産み育てられる環境の整備や、地方において若者が安心して暮らすことができる雇用の創出などを基本目標に掲げ、「地方創生」に力をいれています。

市町村も地域によって状況や原因が異なるため、地域特性に応じた処方せんにより、「地方創生」の取組みを進めています。

- 国の基本目標
- ① 地方における安定した雇用を創出する
 - ② 地方への新しいひとの流れをつくる
 - ③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
 - ④ 時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する

町の活性化戦略

昨年度策定した「人口ビジョン」による将来人口推計では、このままのペースで推移すると、平成72年には、現在のほぼ半数の5500人まで減少してしまうと推計しています。

そこで、若年層の転出抑制と転入増

中井町総合戦略のプロジェクト

基本的戦略1 里都まちブランド・里都まち「農業」による地域経済活性化戦略	プロジェクト1 里都まちブランドプロジェクト
	プロジェクト2 里都まち「農業」プロジェクト
基本的戦略2 里都まちスポーツ・情報の駅による交流促進戦略	プロジェクト1 里都まちスポーツ・プチツーリズムプロジェクト
	プロジェクト2 里都まち情報の駅プロジェクト
基本的戦略3 里都まち子育て応援戦略	プロジェクト1 里都まちネウボラプロジェクト
	プロジェクト2 里都まちふるさと回帰プロジェクト
基本的戦略4 里都まち総合プロデュース戦略	プロジェクト1 里都まちプロモーションプロジェクト
	プロジェクト2 里都まちコンパクトプロジェクト

加、出生率の上昇を促進し、少子高齢化の急速な進行を抑制しつつ、平成72年に7000人を維持することを目標人口として定めました。

「総合戦略」では、ブランドづくりによる経済の活性化、地域スポーツの振興による交流人口の増加、子育て支援、交通手段の整備、町のPRなど八つのプロジェクトを掲げました。

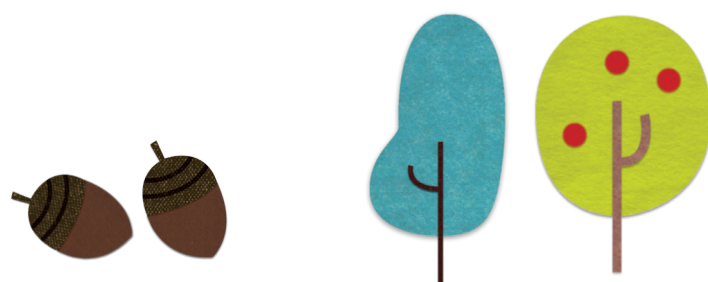
なかいをもって元気に！

国が提唱する一億総活躍社会の実現に向けて、「総合戦略」に位置付けられた先駆的な取組みを支援する「地方創生加速化交付金」の申請を行いました。

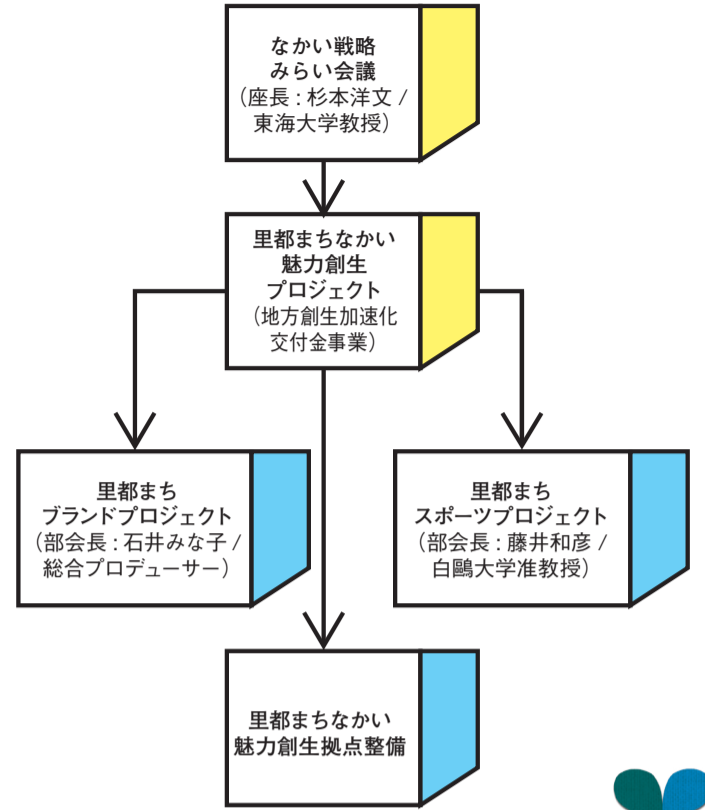
なかいをもって元気にするための町の提案が認められ、交付金が満額補助されることになりました。

里都まちなかい魅力創生プロジェクト

町には、里山などぬくもりのある豊かな自然環境と、車で都心から一時間足らずとアクセスも良く、都市的な暮らしを味わうことのできる生活環境が共存しています。「里」と「都市」という二つの顔を持つ町、なかい。その特徴を表わす言葉として、「里都(さと)まちなかい」と名付けました。



総合戦略の推進体制



三つのプロジェクトがスタート

今年度は、「里都まちなかい魅力創生プロジェクト」として、三つの取組みを進めています。

この取組みは、住民や事業者、町で活動する団体など、町に関わりのある多くの人々により部会を設け、協働により取り組んでいます。

① ブランドプロジェクト

一つ目は、ブランドプロジェクトです。

中井産の農産物などを活用したブランド特産品を開発して、地域経済を活性化させるのが目的です。

ブランド特産品を開発するための試作



品づくりを
支援する事
業を10月3
日より開始
しました。

詳細は、町が発行するブランド開発支援

補助募集チラシをご覧ください。沢山の応募を期待しています。

ブランド開発をしてみたい、興味があるという方を対象に、

11月下旬から全3回の開発セミナー＆ワークショップを開催します。



② スポーツプロジェクト

二つ目は、スポーツプロジェクトです。

中井中央公園は、年間10万人を超す多くの人に利用されています。この中井中央公園を拠点に地域スポーツの魅力を高め、



町民の健康づく

③ 交流拠点施設

三つ目は、中井中央公園の利用者の満足度を高める交流拠点施設整備プロジェクトです。里やま直売所の近くに寛ぎと憩いを提供できるスペースを整備します。完成は来年3月の予定で、町が整備を行い、運営は民間事業者や町民の方が行う「公設民営」方式を予定しています。

この交流拠点施設は、ブランド特産品の展示・販売のほか、公園利用者の軽飲食、町民と町外者のつながりを深める交流の場としたいと考えています。

りと町を訪れる人を増やすのが狙いです。交流人口の増加により町の活性化につなげたいと考えています。

スポーツに関連する町民・団体の参画による部会を設置して、スポーツ振興による活性化戦略を描くとともに、来年3月には新しいスポーツイベントの開催を予定しています。

地域の知名度アップ戦略

この三つの取組みと併せて、学官連携による県の事業として、東海大学との連携によりシティプロモーションプロジェクトを展開します。

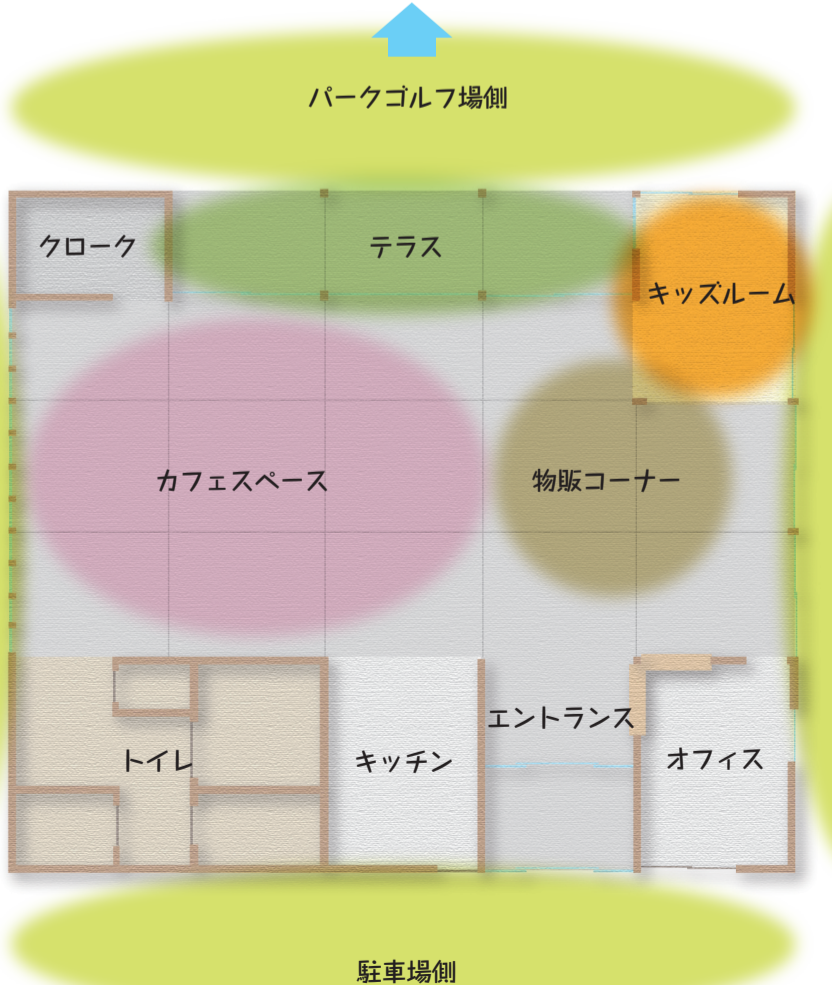
シティプロモーションとは、地域の知名度を向上させることや町民の地域への愛着度、誇りを高めるための取組みです。三つのプロジェクトとは異なる幅広い町民の参画により中井町ならではのシティプロモーションを展開していきます。



イベント開催もでき、地域活動を支える場所



駐車場側からも里やま直売所側からもアプローチ



パークゴルフ場側

里やま直売所側

駐車場側



パークゴルフ場側外観:パークゴルフ場を望むテラス席



富士山側外観:富士山・足柄地域の山並風景を望む大きな開口

富士山
足柄地域の山並側

